



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

大穂圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!

令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。

宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【工夫】

- ・支えあい会議についてコアメンバーと話し合い、内容・方針を決定
- ・「他の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考慮した地域性、取り組みの違う団体を選定

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表:
①FFA会(花畑地区) 土土内農園(新郷・向島) ②次郎くら会(大穂地区)
- ・グループワーク 自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を再考して、更なる連携を促すことがしたい
- ・各団体に所属する人々の役割は、多岐にわたるため、自分たちが持っているスキルや経験を活かせるようにしたい
- ・今あるものを整理していいところはいいが、足りないところを補う必要があると感じた

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う機会に恵まれたいという思いから、昨年2月に開設した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表との話し合い、近隣の打ち合わせの場への参画
- ・ふれあいサロンのための集いの場を立ち上げるための支援
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の場

関わり

効果

- ・みんなが気軽に集う場ができたことで、集いの場(ふれあいサロン)ができた
- ・集いの場がきっかけとなり、地域住民のつながりが深まっている

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が安心して活動できる場、地域での活動の機会が増えることができた
- ・新たなつながりが生まれていくことが期待されている。全員の参加が実現するまでにはまだ時間がかかる

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



大穂圏域活動テーマ

みんなで いきいき 支えあう 輝けるまち 大穂

大穂圏域だより



地域の中で愛される「もっくん珈琲」、 スペシャルな一杯と温かなつながりを

つくば市大曾根にひっそりとたたずむ「もっくん珈琲」。古い建物を活かした素朴な空間は、コーヒー豆の香ばしい香りに包まれ、訪れる人を優しく迎え入れてくれます。

店主の川村さんが、それぞれの豆が持つ個性を最大限に引き出すよう、丁寧に焙煎しています。地元の大曾根地区の方はもちろん、遠方からも、年齢もジャンルも様々な人々が集い、思い思いの時間を過ごしています。

「もっくん珈琲」の魅力は、美味しいコーヒーだけではなく、店内に漂うのは、お客さん同士が自然と会話を交わし、和やかな雰囲気になった、まるで“居場所”のような空気感。川村さん自身の人柄も相まって、お店はいつも温かい笑顔と活気に溢れています。

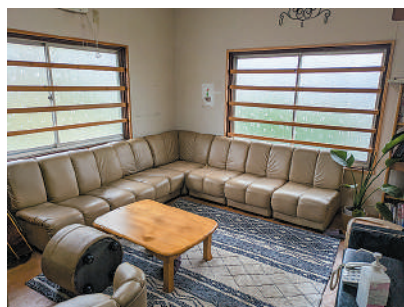


さらに、川村さんの地域への想いは深く、本業の傍ら、店舗の2階を地域の憩いの場として開放したり、お店のある地域の活性化事業にも積極的に関わったりしています。

「美味しいコーヒーを通して、地域の方々の自然なふれあいやつながりを育てていけたら嬉しいんです」と語る川村さん。実際、このお店を始めたことがきっかけで、地域の方と親しくなったり、ママ友が増えたりと、自身の生活にも大きな変化があったと言います。そうしたつながりから自治会に加入したり、地域活性化協議会に関わるようになったりと、積極的に地域に溶け込んでいます。「自治会に入っていないなくても困らなかったけれど、入ってみるとわかる良さがあるんですね」と、飾らない言葉で話してくれました。



一杯のコーヒーがもたらす、豊かな時間と温かい人の輪。「もっくん珈琲」は、つくばの片隅で、そんな素敵な出会いを育てています。



コーディネーターのつぶやき

4月上旬に大穂庁舎にある新町公園の桜が満開になりました！また新しい年度が始まり、心機一転、フレッシュな気持ちで色々なことにチャレンジしていきたいです。引き続き大穂圏域の担当をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



▲@新町公園（大穂体育館横）
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

大穂圏域担当 生活支援コーディネーター 大塚

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL: 029-879-5500 FAX: 029-879-5501
Mail: tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

豊里圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!
令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、
今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと
多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。
新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

●お米	2538.3kg
●その他の食品	528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表
①FFA(花畑地区) 土土内農園(新築・向山) ②大穂くらぶ(大穂地区)
- ・グループワーク
自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてアンケートと話し合い、内容・方針を決定
- ・「他の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考えた地域性、取り組みの違う団体を選定

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を踏まえても、更なる連携してくれたい
- ・各団体に持ち寄るものや食事は、簡便化されていくことが良い
- ・会場に集まるものを見ていると良い
- ・今あるものを整理していくことは難しいが、受け入れることで支えあいの文化が生まれると思う

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う機会に恵まれたい(い)のに、とつぶやいていたことが、昨年2月に開催した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表との話し合い、近隣の打ち合わせの場への参画
- ・ふれあいサロンのための集いの場を立ち上げる活動の開始
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の開始

関わり

効果

- ・みんなが気軽に集う交流の場である「集いの場」が生まれ、サロンができた
- ・集いの場がきっかけとなり、地域住民同士のつながりが深まっている

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が安心して活動できるなど、地域での活動の機会が増えること
- ・新たなつながりが生まれ、地域活動が活性化していること
- ・全員の参加が実現していること

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



豊里圏域活動テーマ

目配り 気配り 支えあい 心豊かに なごむ里

豊里圏域だより

地域支えあい会議が開催されました！

社協通信つくば2月号No.122で紹介した豊里圏域「地域支えあい会議」が2月27日に開催されました！今回は、遠東区会の方から、12月に開催した三世代交流イベントについて発表していただきました。イベントでは、地域の方の負担をなるべく減らすよう工夫しながら、餅つきやそば打ちなど、子どもたちが見て触れて楽しめる企画が実施されました。

事例発表後のグループワークでは、「大きなイベントは無理でも、挨拶や声かけなどすぐに出来ることから始めたい」「元気なシルバークラブが、地域活動を通じてコミュニケーションをとっていききたい」など、世代間の交流に関するさまざまな意見交換を行いました。

令和7年度も地域支えあい会議を開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください！



▲グループワークの様子



▲事例発表



沼崎北シルバークラブで 花見会＆輪投げ大会が開催されました！

沼崎北シルバークラブは、平成27年度に解散しましたが、令和6年度に再結成しました。3月30日、会員みんなで花見をしながらお弁当を食べ、談笑した後は輪投げを楽しみました。

2月の地域支えあい会議に参加してくれたシルバークラブの会長が、他の世代との交流の場になるようにと地区全体に声をかけ、子どもたちも参加してくれました！

お天気にも恵まれ、笑顔の花が咲く集まりとなりました。



▲お天気に恵まれました



▲わなげの様子



コーディネーターのつぶやき

早いもので、もう5月。また暑い日が始まるのか〜と。今年度も引き続き豊里圏域を担当させていただきますことになりましたのでよろしくをお願いします！



▲@遠東
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

豊里圏域担当
生活支援コーディネーター 長岡
〒300-2633 つくば市遠東639
(老人福祉センターとよさと内)
TEL: 029-847-0231
FAX: 029-847-0233
Mail: tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

谷田部東圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!
令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。

宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表
①PT会(花塚地区)
②土間農園(新郷・向山)
③大穂くらぶ(大穂地区)
- ・グループワーク
自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてアンケートを実施し、内容・方針を決定
- ・「他の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考慮した地域性、取り組みの違う団体を選定

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を再考して、更なる役割を明確にしたい
- ・全地域に広がる活動は、普及化を促すことが重要だが、一つひとつでも時間や手間をかけるものを見せたいと良い
- ・今あるものを整理していくことは難しいが、使えるところで役割を担うつながりが生まれると良い

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う2世帯に集まる場所がなかったことに「どうやっていいか」と悩んでいたことが、昨年2月に開催した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表との話し合い、近隣の打ち合わせの場への参画
- ・ふれあいサロンなどの集いの場を立ち上げる活動の支援
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の支援

関わり

効果

- ・みんなが気軽に集まり交流ができる「集いの場」が生まれ、サロンができた
- ・地域のつながりとなり、地域住民のつながりが深まっている

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が安心して活動できるなど、地域での活動の機会が増えることにつながった
- ・新たなつながりが生まれるなど、関係性を深め、活動の幅が広がった

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



谷田部東圏域だより

「ふらっとカフェ」をご存じですか？

「ふらっとカフェ」は、月1回まちなかのカフェスペースをお借りし、誰でも気軽に立ち寄ってお茶しながらおしゃべりできる場です。子どもからお年寄りまで、障がいのあるなしに関わらず、みんな「フラット」に…そして、「ふらっと」気軽に立ち寄って、誰かと会っておしゃべりできる、そんな場を目指しています！

現在市内4カ所のスターバックス コーヒーの店舗を会場としてお借りして、カフェを開催しています。

初めての方でも
参加しやすい
気軽さが魅力！



▲かくもりふらっとカフェ
(つくば学園の森店)



▲けんがくふらっとカフェ
(イーアスつくば店)



「ふらっとカフェ交流会」を行いました！

3月12日、市内4カ所のふらっとカフェの運営に関わっている住民の方が集まり、「ふらっとカフェ交流会」を開催しました！ 普段の活動の紹介、活動の中での悩み・やっていたよかったことなどを共有しました。「もっと色々な人に知ってもらうには、どのように広報すればいいだろう？」など、みんなで話をする事で、共通する課題の解決策についても話し合うことができました！



ふらっとカフェ開催予定

- | | | |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------|
| ★けんがくふらっとカフェ | (スターバックス コーヒー イーアスつくば店) | 毎月第3月曜日 10:30 ~ 12:00 |
| ★かくもりふらっとカフェ | (スターバックス コーヒー つくば学園の森店) | 毎月第3金曜日 10:30 ~ 12:00 |
| ★つくばセンターふらっとカフェ | (スターバックス コーヒー トナリエつくばキュート店) | 毎月最終水曜日 10:00 ~ 11:30 |
| ★キャンパスふらっとカフェ | (スターバックス コーヒー 筑波大学中央図書館店) | 毎月第3日曜日 10:00 ~ 11:30 |

※祝日・お店の営業状況により、開催日が変更になる場合がございます。

お店に掲示のチラシを確認するか、生活支援コーディネーターまでお問い合わせください！

コーディネーターのつぶやき

はじめまして！このたび、4月から谷田部東圏域を担当させていただくことになりました、御厨（みくりや）です。

ドキドキしながらのスタートですが、地域で活動されている皆さんのお話を伺えることを今からとても楽しみにしています！どうぞお気軽にお声がけください。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



▲@学園の杜公園
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

谷田部東圏域担当

生活支援コーディネーター 御厨

〒300-2633 つくば市遠東639

(老人福祉センターとよさと内)

TEL:029-847-0231

FAX:029-847-0233

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

谷田部西圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 **New!**
令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、
今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと
多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。
新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表:
①FFA会(花畑地区)
②土内農会(新郷・向島)
③大穂さくら会(大穂地区)
- ・グループワーク
自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてアンケートを実施し、内容・方針を決定
- ・「他の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考慮した地域性、取り組みの違う団体を選定

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を再考して、更なる連携してくれたい
- ・各団体に残る春の会の実行は、賛助会化されていくのが多いから、一つだけでも手頃な時間を持てるのを希望している
- ・今あるものを整理していくことは難しいが、受けとめて世代を隔るつながりが生まれるといい

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が大砂地区に集う2集まる場所がある(大い)の「い」でつながりたいという声があり、昨年2月に開設した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表との話し、近隣の打ち合わせの場への希望
- ・ふれあいサロンのような集いの場を立ち上げる活動の支援
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の支援

関わり

効果

- ・みんなが気軽に集まり交流ができる「集いの場」ふれあいサロンができた
- ・界の春の会となり、地域住民のつながりが深まっている

その関わりがもたらした効果

- ・大穂地区の支えあい活動の場として、地域内での活動の場にもつながるようになった
- ・新たな支えあいの場が生まれ、地域内での活動の場にもつながるようになった

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

コミュニティスクールは、学校と地域の関係性を深め、子どもたちの学びの場を充実させることを目的として、学校と地域が連携して運営される仕組みです。大穂地区では、大穂地区コミュニティスクールの運営に、大穂地区生活支援コーディネーターが関わっています。

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部西圏域だより

地域支えあい会議「多世代の交流について」を開催しました！

2月28日、市民ホールやたべにて、「多世代の交流」をテーマに地域支えあい会議を開催しました。2団体による活動発表の後、班ごとに情報交換をし、話しあった内容を全体に共有いただきました！

【活動発表①】

みずほ団地多世代交流 “0歳～96歳までつながる団地”

30年以上続く団地の伝統について、様々な団体が集まり、飲食を共にすることで住民同士の関係性が深まるとお話がありました。また、昨年度からは、「ハロウィン」も取り入れるなど、若い人の意見を取り入れながらみんなが楽しめるよう工夫して活動を続けています。



【活動発表②】

Marche88における多世代交流 ～地域コミュニティの築き～

「みどりの」というまちに愛着をもってもらうこと、住民同士をつなぐコミュニティのきっかけをつくることなどを目的に、誰もが楽しめるマルシェを開催しているとお話がありました。部活動の子どもたちが出店するなど、地域の方が楽しめるよう様々な工夫をされているそうです。



【情報交換】

今回の発表から、2つのテーマについて皆さんにお話しいただきました。

- ①自分の地域の世代間の関わりの状況について
- ②世代を超えた顔見知りをつくるためのアイデア

地域の中の交流が薄れているので、集まりの場を作っていくことが大事ではないか？



大きい声で挨拶をすることがコミュニケーションの原点だと思う！



地域活動をしたいけれど、行事が行われなかったことにより、どのように活動したらいいかわからない。



など、たくさんの意見がでました。令和7年度も地域支えあい会議を開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください。

ふれあいサロン「サロン・フルール」活動開始！

令和7年2月、谷田部西圏域に新しいふれあいサロン「サロン・フルール」が立ち上がりました。心豊かな生活を目指し、手芸や体操など様々な活動を通して楽しく交流できるサロンとして、毎月第1火曜日、市民ホールやたべにて活動しています。

今回は、6月3日(火) 10:00～市民ホールやたべ小会議室にて、カラオケ体操を行います！どなたでも参加できますので、参加を希望される方は、生活支援コーディネーターまでご連絡ください。

※ふれあいサロンは、地域に開かれた集いの場です。「近くのふれあいサロンを知りたい」「立ち上げに興味がある！」という場合は、生活支援コーディネーターまでお気軽にご相談ください！



コーディネーターのつぶやき

はじめまして。4月より谷田部西圏域を担当させていただきます宮田です。これから地域にお邪魔して、地域の魅力や活動をたくさん見つけていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。



▲@観音台
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

谷田部西圏域担当

生活支援コーディネーター 宮田

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL:029-879-5500

FAX:029-879-5501

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

桜圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!

令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。

宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる。情報共有の場とする。
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える。

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表
①FFA会(花畑地区) 土土内農園(新郷・向島) ②大穂くらぶ(大穂地区)
- ・グループワーク 自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてアンケートを実施し、内容・方針を決定
- ・「他」の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考慮した地域性、取り組みの違う団体を選定

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を再考して、更なる役割を明確にしたい
- ・全地域に広がる活動は、普及化されていくことが良い。一つだけでなく、時間や場所をかけるものを重視していい
- ・今あるものを整理していくことは難しいが、受け入れることで役割を担うことができる

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う機会に恵まれたいという思いから、昨年2月に開設した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた。

関わり

- ・代表との話し合い、近隣の町会との連携への希望
- ・ふれあいサロンのための集いの場を確保するための活動支援
- ・サロン立ち上げ後に近隣の町会、支えあい会議での活動発表の場提供

効果

- ・みんなが気軽に集う交流の場ができた。集いの場(ふれあいサロン)ができた
- ・地域のつながりとなり、地域住民のつながりが深まっている

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が安心して活動できるなど、地域での活動の機会が増えることができた
- ・新たなつながりが生まれていくことが期待されている。全員の参加が実現するまでにはまだ時間がかかる

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



桜圏域活動テーマ

支えあう地域愛 つくり出すみんなの笑顔 ～私たちのまち桜～

桜圏域だより

笑顔と交流が咲き誇る一日

先日、栄市街地活性化協議会主催の「桜サクスフェス」が開催されました。当日は、桜中学校区の住民によるクラフトワークショップやみんなの食堂によるポップコーンの配布が行われ、世代問わず地域住民が集まり、笑顔に満ち溢れた一日となりました。

本会では、社協のサービスや取り組みを情報提供するとともに、防災を想定した福祉体験ができる福祉ブースを出展させていただきました。参加者からは、「地域の福祉サービスを知る良い機会になった」といった声が聞かれました。

また、「やさしいにほんごでぼうさいかるた」の作者であり、桜圏域の住民でもある水谷浩子さんを紹介させていただきました。防災意識を高めるための「かるた」を参加者で行い大盛り上がりでした。かるたを通して防災知識を楽しく学び、万が一の事態に備える大切さを再認識しました。

交流会のメインイベントとして、「桜中学校区のいいところ」をテーマにした意見交換も行われました。参加者からは桜中学校区の魅力がたくさん挙げられ、自分の住む地域の魅力を再確認する機会となりました。

今回の交流会では、子供から高齢者まで、幅広い世代の人々が交流する様子が見られました。世代を超えた交流は、地域の絆を深め、より住みやすいまちづくりにつながると思います。今回のイベントをきっかけに、地域の助け合いの輪が広がっていくといいなと思いました。



▲つくば市社協の情報がたくさん！



▲みんなで協力してケロゾーくんを助けよう！

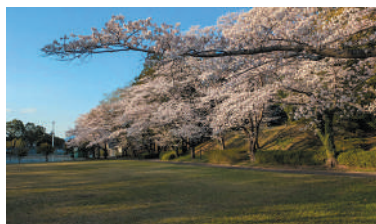


▲防災かるた



コーディネーターのつぶやき

昨年度に引き続き、桜圏域の担当をさせていただくことになりました。桜圏域の皆さんとの連携を深め、伴走しながら支えあいの地域づくりに貢献していけたらと思います。今年度もよろしくお願いいたします。



◀@さくら運動公園
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

桜圏域担当生活支援コーディネーター 宮川

〒300-2633 つくば市遠東639（老人福祉センターとよさと内）
TEL:029-847-0231 / FAX:029-847-0233
Mail:tiki@tsukuba-sw.c.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

筑波圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！ 活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!

令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッドホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。

宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる。情報共有の場とする。
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える。

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表
①PT会(花巻地区) 北上内栗(新井・向山) 3次(新井・向山) 大穂地区
- ・グループワーク
自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてアンケートを実施し、内容・方針を決定
- ・「他」の地域活動の話を聞きたいという参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の希望を考慮した地域性、取り組みの違う団体を選定

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を再考して、更なる役割を明確にしたい
- ・各団体に所属する人々の役割は、明確化されていくことが良い。一つだけでなく、時間や場所をかけるものを重視していい
- ・今あるものを整理していいとは思いますが、受け入れることで役割を担うことができると思います

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う機会に恵まれたいという思いから、昨年2月に開設した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた。

関わり

- ・代表との話し合い、近隣の町会との連携への希望
- ・ふれあいサロンのための集いの場を、地域支えあい会議の活動発表の場として活用
- ・サロン立ち上げ後に近隣の町会、支えあい会議での活動発表の場として活用

効果

- ・ふれあいサロンの集いの場が、地域支えあい会議の活動発表の場として活用
- ・近隣の町会との連携が、地域支えあい会議の活動発表の場として活用

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が、地域支えあい会議の活動発表の場として活用
- ・新たな集いの場が、地域支えあい会議の活動発表の場として活用

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



筑波圏域活動テーマ みんなの親切 地域愛 絆深まるまち 筑波

筑波圏域だより

地域の力が集結！『筑波地区防災イベント』が開催されました

お天気に恵まれた2月16日、市民ホールつくばね、秀峰筑波義務教育学校駐車場を会場に「筑波地区防災イベント」が開催されました。昨年に引き続き2回目となったイベントには、多くの筑波地区の方々や団体の他、国、市、民間企業などの協力もいただき、たくさんの力が集結しての開催となりました。

当日、出展ブースの運営に携わった住民の方は昨年より約30名増の71名で、よりパワーアップしたイベントになりました。

また、地域の4団体（民生委員児童委員協議会、シルバークラブ、小田協議会、筑波高校）が出展協力、特別養護老人ホーム筑波園からは景品等の寄付をいただき、イベントを盛り上げてくれました。

【21の出展ブースの中から一部を写真で紹介！】



下館河川事務所の協力により実現！
自然災害体験車、降雨体験車



大人気の“空き缶でご飯を炊こう！”



小田協議会が行った“液化化実験”



子どもも大人も簡単に作れる
“ビニール袋でつくるレインコート”



北消防署が指導“消火器の使い方”



カレンダーで作る“紙の器”

イベントまでの歩み

主催は、地域課題の話し合いを行う「筑波圏域2層協議体」、筑波地区のみなさんに向け3つのきっかけづくり（①防災への興味関心 ②住民同士のつながり ③多世代の交流）を目的として開催しました。

2層協議体は、区長、民生委員、ふれあい相談員、シルバークラブ、地域関係者などに広く呼びかけ、企画に賛同し集まった方々です。みんなで意見を出し合い、考え、必要なものを集めてイベント開催に向け準備してきました。

10/3

第1回
きっかけ
づくり
検討会

11/5

第2回
検討会

12/5

第3回
検討会

1/30

地域支え
あい会議

2/7

準備会
(体験物品
準備)

2/15

会場準備

2/16

筑波地区
防災
イベント

3/6

反省会

コーディネーターのつぶやき

4月より筑波圏域を担当させていただきます板橋です。先日、大池公園の桜を見に行き、見事な桜に癒されていました。このような美しい景色のある筑波地区の皆さまの力になれるように頑張ります。これからよろしくお願い致します。



◀@大池公園
各圏域の記事にも
桜の写真を掲載し
ています。
ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

筑波圏域担当

生活支援コーディネーター 板橋

〒300-3257

つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL:029-879-5500

FAX:029-879-5501

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

茎崎圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!
令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。

宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【工夫】

- ・支えあい会議についてコアメンバーと話し合い、内容・方針を決定
- ・「他」の地域活動の話を聞きたいという参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の発表を工夫した地域性、取り組みの違う団体を意識

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表:
①FFA会(花畑地区) 土土内農業(新郷・向山) ②次郎くら会(大穂地区)
- ・グループワーク 自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を踏まえても、更なる連携してくれたい
- ・会報誌に載るような写真は、写真化されていなくていいから、一つだけでも写真や動画を撮るものを見たいと良い
- ・今あるものを整理していいと良いが、使えなくて捨ててしまうものが多かった

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う「集いの場」に「ふれあいサロン」を立ち上げたいという思いが、昨年2月に開催した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表者の希望、近隣の打ち合わせの場への希望
- ・ふれあいサロンのための集いの場を立ち上げるための活動の展開
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の展開

関わり

効果

- ・ふれあいサロンが活動の場として、集いの場(ふれあいサロン)ができた
- ・地域のつながりとなり、地域住民のつながりが深まっている

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

この関わりがもたらした効果

- ・在籍する児童が安心して活動できるなど、地域での活動の場にもつながる活動の場として、新たなつながりが生まれていることが確認されている。全員の参加が実現していることが確認されている。

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



荳崎圏域活動テーマ

あなたの力 あなたの心 支えあう街 くきざき



荳崎圏域だより

荳崎ボランティアふれあい交流会を開催!

今年度も、荳崎ボランティア連絡会と共に荳崎ボランティアふれあい交流会を共同開催しました。

第1部では、「住み慣れた家で自分らしく暮らすために」をテーマに、荳崎地域包括支援センターの方から介護保険の仕組みと上手な使い方についての講演を聞き、第2部では、つくばニューススポーツ協会の方を講師として、カンタンボッチャと輪投げの体験会を行いました。当日は、想定を超える参加者があり、とても盛況な催しとなりました。

参加者からは、「介護保険制度についてよく分かった」「自分も介護する立場から介護される立場に変わりつつあるけど、いつまでも元気でいられるよう頑張りたい」など、多くの感想をいただきました。



▲介護保険制度について学びました



▲ボランティアも協力してニューススポーツの体験を行いました

荳崎地区シルバークラブは令和7年度も元気に活動中!

荳崎地区シルバークラブ連合会では様々な催しを企画しております。輪投げやグラウンドゴルフ、健康麻雀などの多くの大会の他、生き生きシルバー教室や芸能発表会などを今年度も開催する予定です。今年度は新たなメニューも導入していきたいと考えており、高齢者が楽しめる場・交流できる場として活発に活動していますので、ぜひご参加ください。

荳崎地区には22の単位シルバークラブがあります。

No.	シルバークラブ名	No.	シルバークラブ名	No.	シルバークラブ名
1	小荳長寿会	2	南むつみ会	3	長和会
4	ときわ会	5	大樹の会	6	桜寿会
7	森の里宝寿会	8	森の里ひまわり会	9	つくばね会
10	梅寿会	11	明神ひまわり会	12	池向シニアグループ
13	高峰会	14	宝陽台宝寿会	15	牧園清遊会
16	中山千寿会	17	百の会	18	あしび野倶楽部
19	シニアクラブ岩崎	20	楽友会	21	高見原一丁目シルバークラブ
22	高崎シルバークラブ				



▲スポーツ大会や講習会などを開催!

Point

シルバークラブとは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。日常的に声を掛け合い、歩いて集まることのできる小地域の範囲で組織しています。会員になれるのは概ね60歳以上の方を対象としています。

コーディネーターのつぶやき

南支所の事務机から見る桜も3度目となり、時がたつ早さに驚いております。今年度も引き続き荳崎圏域を担当させていただくこととなりましたので、何卒よろしくお願いいたします。



◀@荳崎老人福祉センター
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。
ぜひご覧ください!

<3・4ページ担当者>

荳崎圏域担当
生活支援コーディネーター 小倉

〒300-1273 つくば市下岩崎2068 (荳崎老人福祉センター隣)

TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp